

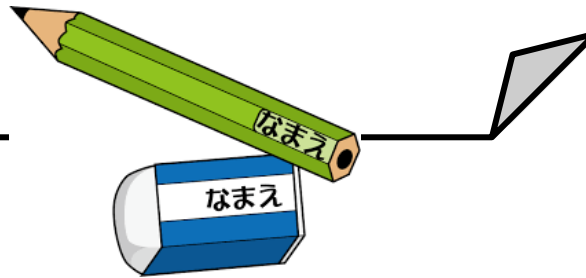
「安かれ」 —先週の講壇より—

「戸はみな閉ざされていたが、イエスがはいってこられ、  
中に立って『安かれ』と言われた。」ヨハネ20:26【口語訳】

日本人の新生児で最も多い名前、昨年は男児「蓮」、女児「陽葵（ひまり）」だったそうです。それでは第一次世界大戦中、そして第二次世界大戦中に、男児に最も多かった名前はというと、「勇」と「勝」だったそうです。敵国と勇ましく戦い、そして勝利するという、そういう願いが強く込められた名前です。それは、戦時中の日本の風潮をよく表していると言えるでしょう。ところが戦争が終わると同時に、それらの名前はベスト10から姿を消しました。本当は誰も戦争を望んでなどいなかった、戦いはもうたくさん、平和を願うという、そんな気持ちがそのままこの結果に表されたということでしょう。

今日の聖句の「安かれ」は、他の日本語聖書では「平安」「平和」と訳されています。そして原語ギリシャ語では「戦争や争いのない状態」という意味があります。復活の主イエス様が私たちに与えてくださるもの、それは本当の平和であり、平安です。そのイエス様は今日もあなたに「安かれ」と語りかけていてくださいます。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



#### 《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

#### 《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

#### 「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年4月7日

# オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～  
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】  
「主を仰ぎ見て、光を得よ」  
詩篇34:5

#### ☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。  
礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラス  
などは、現在休止しています。

